

ESD研究センター主催・セミナー

今求められる「ESDカリキュラム」とは？

「国連持続可能な開発のための教育の10年」も中間年を過ぎて、今後に向けての新たな展開が期待されている。この間、開発教育協会および日本国際理解教育学会より、ESDに関連した新しいカリキュラムが提示されている。それぞれのカリキュラムを検討しながら、今後現場において求められるESDカリキュラムとは何なのかを追求する。

日時 2010年12月11日(土) 14:00~17:30

場所 立教大学池袋キャンパス10号館 X104教室

主催 立教大学ESD研究センター

プログラム

1. あいさつ 田中治彦 (立教大学ESD研究センター、上智大学)
2. ワークショップ—ESDカリキュラムのイメージ 石川一喜 (拓殖大学国際開発研究所)
3. パネルディスカッション
開発教育・ESDカリキュラムから
国際理解教育カリキュラムから
ユネスコの動きとESDカリキュラム
司会
小貫仁 (拓殖大学国際開発研究所)
藤原孝章 (同志社女子大学)
永田佳之 (聖心女子大学)
山西優二 (早稲田大学)
4. ディスカッション

※ 参加費無料・要予約・先着順

●申込み:立教大学ESD研究センター メールまたはファックスで下記までお申込み下さい。
〒171-8501 豊島区西池袋3-34-1
TEL&FAX:03-3985-2686
E-mail: esdrc@grp.rikkyo.ne.jp

●交通アクセス:<http://www.rikkyo.ac.jp/access/> (池袋駅西口徒歩10分)